

議会の動き

11月	7日	庁舎整備調査特別委員会	
	20日	議会運営委員会 各会派代表者会議 議会だより編集委員会 庁舎整備調査特別委員会	
	12月	2日	議会運営委員会 本会議(開会) 会期決定 決算議決(委員長報告・討論・採決) 補正予算等提案(説明・質疑)
		4日	本会議 一般質問
5日		本会議 一般質問 庁舎整備調査特別委員会	
12月	9日	総務委員会 補正予算等審査(質疑・討論・採決)	
	10日	民生委員会 補正予算等審査(質疑・討論・採決)	
	11日	文教委員会 補正予算等審査(質疑・討論・採決)	
	12日	産業建設委員会 補正予算等審査(質疑・討論・採決)	
	16日	議会運営委員会 議会運営委員会 各会派代表者会議 本会議(閉会) 補正予算等議決(委員長報告・討論・採決) 議会だより編集委員会	
	1月	8日	議会だより編集委員会
		21日	議会運営委員会 瀬戸内しまなみ海道通行料金等調査特別委員会 議会だより編集委員会

12月定例会の概要

平成26年12月定例会は12月2日から16日までの15日間にわたり開会しました。

初日の2日には、閉会中の継続審査となっていた平成25年度一般会計等の決算認定16議案の審議を行いました。決算特別委員長はすべての会計決算について認定とする審査報告をし、討論、採決の結果、全会計決算を認定しました。

続いて、市長から3件の報告、平成26年度尾道市一般会計補正予算(第4号)など44議案の提案があり、議案については各常任委員会に付託しました。

また、議員から建議案として「尾道市乳幼児等医療費助成条例の一部を改正する条例案」が提案され、民生委員会に付託しました。

4日、5日は各会派を代表した議員による一般質問を行い、市政全般にわたる諸問題について市当局の考え方をたどしました。

9日から12日までの4日間で各常任委員会を開催し、付託された議案の審査を行い、委員からはさまざまな質疑及び要望、意見等が出され、市当局から答弁があり、各常任委員会とも付託された市長提出議案を全て原案のとおり可決、民生委員会に付託された議員提出議案は賛成少数により否決しました。

最終日の16日には、市長から2件の人事議案が提案され、審議の結果、同意しました。その後、各常任委員会の委員長報告を行い、各会派の討論、採決の結果、市長提出44議案は全て原案のとおり可決し、議員提出1議案は賛成少数により否決しました。

また、議員から、意見書案1件を建議案として提案し、原案どおり可決しました。可決後、意見書については、関係行政庁に送付しました。

最後に庁舎整備調査特別委員会の中間報告を行い、庁舎整備について提言を行いました。(☞11ページ)

こんなことが決まりました(主なこと)

補正予算(一万円未満切り捨て)

● 障害者自立支援・障害児支援事業	6327万円
● 生活基盤整備事業	1829万円
● 農業施設整備事業	700万円
● 小中学校就学援助費・幼稚園就園奨励費	3230万円

● 災害復旧事業

	1110万円
--	--------

● その他

・ 平山郁夫美術館空調機更新事業	2864万円
・ 財政調整基金への積立	4億8000万円

● 条例制定

- 広島県から奥山ダムの譲与を受けるに当たり、当該ダムの管理に係る必要事項を定めるための条例制定
- 尾道市奥山ダム畑地かんがい施設を設置し、管理するための条例制定

● 条例改正

- 健康保険法施行令の一部改正により出産育児一時金の支給額が引き上げられたことに伴い、出産育児一時金の支給額を引き上げるための条例改正
- 人事院の給与勧告に伴い、一般職職員の給与を一般職の国家公務員の給与改定に準じて改定するための条例改正

● その他

● 財産の無償貸付け

離島である百島の交通機関の確保を図るべく備後商船株式会社に対し、尾道市が建造する百島航路フェリーを無償で貸し付けるもの

● 公立大学法人尾道市立大学定款の変更

国立大学法人法の一部改正に準じ、経営審議会の委員の定数及び外部委員の割合並びに教育研究審議会の委員の構成を改め、建物の出資を受けることに伴い、その資産を明記するための定款変更